

文化観光スポーツ部における随意契約の実績 (平成30年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
1	MICE推進課	沖縄コンベンションセンター会議棟Aロールスクリーン取替工事	平成30年12月26日	26,481,600	キングラン沖縄株式会社	沖縄市胡屋7丁目5番6号	第167条の2第1項第8号	当初は一般競争入札で公募し、2社が入札に参加したが、再々入札でも金額が折り合わず不調となったため、最低金額を入札し、様々な施設にロールスクリーンを納入した実績のあるキングラン沖縄株式会社と随意契約を行った。	
2	MICE推進課	沖縄コンベンションセンター劇場棟舞台スクリーン昇降機改修工事	平成30年12月26日	7,171,200	三精テクノロジーズ株式会社 九州営業所	福岡県福岡市中央区天神1丁目14番16号	第167条の2第1項第2号	沖縄コンベンションセンター劇場棟舞台装置については、設計・納入したメーカーでしか部品製造を行っておらず、また、設置作業や試運転調整作業に関しても、舞台装置の構造的なバランス調整や舞台装置全体の総合的な動作確認が必要なため、構造や操作システムの知見が無い他の業者では工事を行うことが出来ない。 三精テクノロジーズ(株)は、毎年沖縄コンベンションセンター舞台装置点検業務を行っている舞台装置メーカーであり、また、点検、修繕の実績がある事から、沖縄コンベンションセンター劇場棟舞台装置の現況や構造を熟知しており、そのノウハウにより安全且つ迅速な業務遂行が可能である他、舞台装置メーカーであることから舞台装置の破損などの不慮の事態への迅速な対応が可能であるため、上記業者と随意契約を行った。	特命随意契約
3	文化振興課	地域の文化力振興事業業務委託	平成30年11月1日	1,427,361	伊平屋村 村長 伊礼幸雄	沖縄県島尻郡伊平屋村 字我喜屋251	第167条の2第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ2社から応募があり、それぞれの企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は当該事業の履行に合致する内容であると判断し、契約の相手方として選定した。	
4	文化振興課	地域の文化力振興事業業務委託	平成30年11月15日	1,448,222	一般社団法人 創作芸団レキオス 代表理事 宮城直仁	沖縄県名護市字為又 255-1	第167条の2第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ2社から応募があり、それぞれの企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は当該事業の履行に合致する内容であると判断し、契約の相手方として選定した。	

文化観光スポーツ部における随意契約の実績 (平成30年度3/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
5	博物館・美術館	収蔵品WEB図鑑(岩石鉱物)の制作業務	平成30年10月26日	2,026,097	(株)アイアム	那覇市曙1-20-20	第167条の2第1項第2号	公募により業務内容等に係る企画を提案させた結果、提案者の中で契約目的に最も適した者であったため。	
6	沖縄県立芸術大学	ヤマハピアノ全体修理業務委託	平成30年11月30日	2,170,800	文教楽器株式会社 代表取締役社長 仲里直己	那覇市泉崎2丁目1番4号	第167条の2第1項第2号	文教楽器は県内唯一のヤマハピアノの特約店であり、ヤマハピアノを確実に取扱うことができる業者である。また、日頃よりこれらのピアノの調律、保守点検を文教楽器に依頼しており、一貫した業者がメンテナンスを行うことにより、より適切な品質管理につながるため。	特命随意契約
7	空手振興課	平成30年度沖縄空手広報事業(国内PR)委託業務	平成30年11月1日	14,600,000	丸正印刷(株)	西原町小那覇1215	第167条の2第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ、5社から応募があった。それぞれの企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左記の者の提案が最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	
8	空手振興課	平成30年度沖縄空手会館企画展事業委託業務	平成30年12月5日	6,971,000	(株)サン・エージェンシー	沖縄県那覇市字上之屋314-2 サンメディアビル2F	第167条の2第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ4社から応募があった。それぞれの企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は事業の実施内容に優れていることから特に評価が高く、総合得点でも最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	
9	交流推進課	平成30年度多文化共生モデル等推進事業業務委託	平成30年12月27日	6,996,440	特定非営利活動法人沖縄NGOセンター	宜野湾市宜野湾3丁目23番52号 1F	第167条の2第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ1社から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、当該業務を遂行するに足りると判断したことから、契約の相手方として選定した。	特命随意契約